



鮎田水門

今後起こるかもしれない南海トラフなどの巨大地震に備え、令和2年度から鮎田水門の耐震工事が実施されています。



新宮紀宝道路 熊野川河口大橋

平成25年度に事業化され、平成30年度から町内で工事が着手され、事業が進捗しています。



井内工業団地

「パナソニックライフソリューションズ電材三重株式会社」の第2、3棟が完成し、令和3年4月から本格稼働されています。



藤崎町との交流

平成29年から特産品を中心とした「ローカル・トゥ・ローカル新連携プロジェクト」が青森県藤崎町と行われ、交流を深めています。

相野谷川については、令和2年度から引き続き鮎田水門の耐震工事を実施いただいています。

熊野川を緊急対策特定区間に設定し、河道掘削を実施いただいでおり、掘削した砂利は、県管理の井田海岸に養浜材として有効活用を行うなど、国、県が連携して侵食対策を講じていただいています。

河川管理

町としても、新宮紀宝道路の令和6年秋の開通、紀宝熊野道路の早期工事着手に向け、引き続き、各同盟会、協議会において国や県、関係機関に要望するとともに、緊密に連携し、円滑な事業進捗を図れるよう、全力で取り組んでいきます。

今後、狼谷団地から上流側の測量設計業務に着手予定と伺っております。

井田川についても、井田川沿線の浸水被害軽減を図るため、井田神社・宮ノ前橋から狼谷団地間において、平成28年度から、河積の拡大を目的に護岸改修工事を実施していただき、令和3年度末に完成予定です。

水産振興

町内事業者の側面支援として、小規模事業者の経営安定等のため、融資を受けた場合の利子の一部補助や、小売業、飲食店、サービス業などを対象に地域に根ざした「起業」の支援を行います。

令和4年度の建設工事については、国土交通省における令和3年度第1次補正予算を活用し、本町でも令

道路利用者の安全確保を図るため、平成18年度から整備を進めてきました町道相野口永田線、高岡明和橋から大里相川橋間、約2キロメートルについては、本年7月に完成予定となりました。

道路整備事業

道路整備に伴い、ご協力いただきました地権者、ならびに地域住民のみなさまに改めて感謝を申し上げます。

町の教育施策については、本年3月に改訂される「紀宝町教育大綱」に基づき、教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策を推進してまいります。

教育施策

今後、町に有利な各種交付金、補助事業を活用し、災害に強い安全・安心な住みよいまちづくりを基本目標に、基盤整備を進めてまいります。

雇用対策

雇用対策については、松阪市以南の6市10町で構成している「南三重地域就労対策協議会」や「三重県南部地域活性化局」と連携を図り、雇用の創出や地元就職の推進に努め、本町における商工業の振興や雇用の確保を図ってまいります。